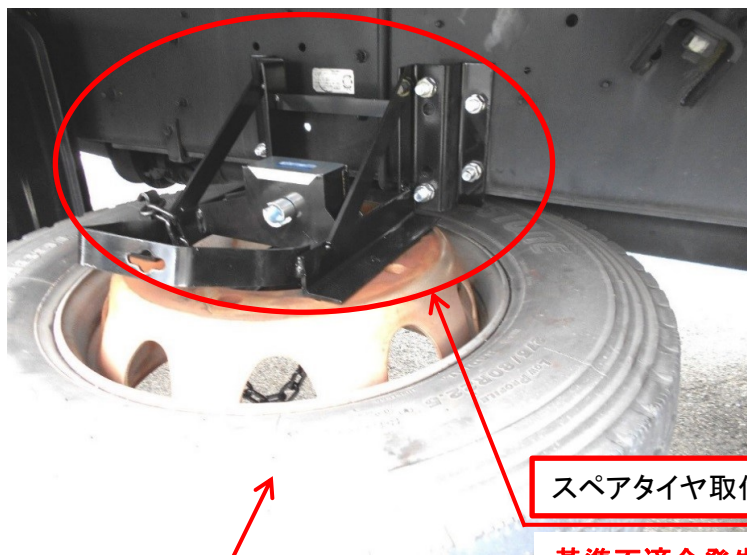


改善箇所説明図



スペアタイヤ取付装置

基準不適合発生箇所

スペアタイヤ

注: は、交換部品を示す。

【基準不適合発生箇所】

冷蔵冷凍車のホイールベース間に取付けたスペアタイヤ取付装置において、強度設計が不適切なため、当該取付装置の強度が不足しているものがある。そのため、走行時の振動等により当該取付装置に亀裂が生じ、最悪の場合、破断してスペアタイヤ取付装置及びスペアタイヤが脱落し、他の交通の妨げとなるおそれがある。

【改善の内容】

対象車両のスペアタイヤ取付装置を点検し、亀裂があるものは暫定対策として現行品のスペアタイヤ取付装置に交換する。なお恒久対策が決定次第、速やかに恒久対策を実施する。

【識別】

改善実施済車両には、荷箱前面右下部の製造銘板付近に対策済みNo.4839 のステッカーを貼付する。